

小水力発電が始まりました

◆事業の目的

矢場幹線用水路の落差エネルギーを有効活用して発電を行い、待矢場両堰土地改良区および三栗谷用水土地改良区の電気需要施設への電力供給と維持管理費の負担軽減を目的としております。

◆施設概要

名 称	待矢場三栗谷発電所
所 在 地	太田市吉沢町1470-2
有効落差	10.0m
発電水量	1.4 m ³ /s (かんがい期) 0.5 m ³ /s (非かんがい期)
出 力	106 kW (かんがい期) 27 kW (非かんがい期)
年間発電電力量	449,126 kWh (約150世帯分の年間消費電力量に相当)

新 役 員 紹 介

任期満了に伴う役員選挙が平成29年11月29日第64回臨時総代会において執行され、理事15名・監事3名が当選しました。

【任 期】平成29年12月16日～平成33年12月15日まで



理事長 木村 實
太田市鳥之郷地区



筆頭理事 牛久保榮治
太田市休泊地区



理事 小磯 典夫
太田市新田地区



理事 金井 正巳
大泉町・千代田町地区



理事 大竹 一廣
太田市宝泉地区



理事 石井 清志
太田市蕪川地区



理事 原田 榮次
邑楽町地区



理事 内藤 龍司
館林市地区



理事 野口 政嘉
太田市毛里田地区



理事 尾内 孝己
太田市強戸地区



理事 大町 精一
太田市九合地区



理事 飯塚 初男
館林市地区



理事 野村 吉平
太田市沢野地区



理事 寺崎 利治
邑楽町地区



理事 新島 芳夫
足利市地区



総括監事 木村 眞實
太田市鳥之郷地区



監事 森尻 正博
太田市蕪川地区



監事 久保田千秋
大泉町・千代田町地区

研修会の開催

平成30年2月22日(木)、関係5市4町8土地改良区で構成されている渡良瀬川沿岸土地改良事業連合農業水利協議会主催による研修会が待矢場で開催されました。

【研修内容】

テーマ：「農業災害予防と健康管理」
～安心・安全な農村づくり～

講 師：(一財)日本農村医学研究会
農村医学研究所
主任研究員 柳澤 和也 様

